

恵庭市の象徴とお奨め処

東京恵庭ふるさと会 会長 奥山 範夫

ふるさとの象徴として代表的なのは、ふるさと名と同じ名前の山があることがうれしいことです。北海道には、1000m以上の山で地元自治体名を冠する山として、利尻山、羅臼岳、斜里岳、夕張岳、余市岳、札幌岳、芦別岳、芽室岳などがあり、我が恵庭市には1320mの恵庭岳があります。

恵庭市は石狩平野のほぼ中央に位置するので、左右に山並みを遠望することができます。その中で、恵庭市に正面を向けてどっしりと座る恵庭岳はひときわ雄雄しく懐かしく思い出されます。



恵庭岳

恵庭を訪れて、じっくりとそのすばらしい姿を観てもらいたいものです。ちなみに恵庭岳の名称はアイヌ語の山名「エ・エン・イワ」(頭が尖っている山)を意味してい

て、これが恵庭市の名前の由来となつています。さて、恵庭に来てお奨めしたい所は、道と川の駅「花ロードえにわ」



花ロードえにわ正面

「花ロードえにわ」と併設する産直野菜市場「かのな」(花野菜)です。道の駅は道内に114ヶ所ありますが、「花ロードえにわ」は千歳から札幌に向かう国道36号線に面していて、交通量も多いことから、年間来場者数では道内のベスト5に入る賑わいをみせています。併設する「かのな」は、春から秋までの期間、地元の産直野菜を中心に提供しています。その他、花ロードえにわでは色々なイベントを開催していて、恵庭を代表する花のイベント「恵庭花とくらし展」や「えにわマルシェ」、秋には「かのな」が主催する「大収穫祭」など、市内外から多くの来場者が訪れます。

又、花ロードえにわには、恵庭市のコミュニティFM放送局「en-riwa (えにわ) (77.8MHz)」のサテライトスタジオがあり、地域ならではの情報を毎日発信しています。恵庭市内を通過するときに、聴くことができます。

東京・有楽町にアンテナショップ

「丘のまち美瑛」を展開

東京びえい(美瑛)会 副会長 佐藤 孝二

昨年(2013)9月、JR有楽町駅前交通会館地下1階に、丘陵風景の美しい美瑛町の四季折々の大型パノラマ風景写真を、ショップ壁面に配したアンテナショップを開設致しました。

有楽町、銀座周辺は、全国から約20店の自治体アンテナショップに加え、民間が地域特産品を扱う激戦区となっております。これらのショップが錆を削る状況にあります。

このような状況下、美瑛ブランドの確立、そして情報発信を目的に「町単独」での出店に踏み切った背景には、東京の人気ベーカー「ル・ステイル」を経営される西川社長が美瑛町の魅力に取りつかれ、同町に新たに牧場を開設する一方、ショップでのアイスクリームマシン等各種機械の設置をはじめスタッフ派遣、イトインメニュー指導など同氏の強力なバックアップが契機となり、美瑛町・JA・商工会・観光協会が組織する運営委員会が一致協力し、開設する運びとなりました。

用した「野菜スープ」や、美瑛ファームで育成されたジャージー牛乳から作られた「ソフトクリーム」が大変ご好評をいただいております。また、東京びえい会の役員・会員はPR活動に協力し、アンテナショップへのバックアップを展開しております。

美瑛町の主な年間イベント

- 2月第3日曜日「FIS/SAJ公認・宮様スキーマラソン」
- 十勝岳連峰を背景に白樺、カラ松の樹間やなどらかな丘陵地帯を走り抜けゴールを目指す。参加者全員に記念バッジ、抽選で景品、完走者全員に賞状。
- 6月第2日曜日「美瑛JRヘルシーマラソン」
- 新緑の香り、彩の美しい風の中を走ってみませんか? 这么好的春風のなだらかな丘陵を超越ゴールを!
- 6月第3日曜日「十勝岳山開き」
- 大雪山系十勝岳連峰主峰「十勝岳」山頂を目指すアウトドアイベント。山岳事故防止のための安全祈願祭も行われる。
- 7月24日「那智美瑛火祭り」
- 有史以来噴火を繰り返す十勝岳の平穏と、丘のまちの発展を願って、御神火の松明を持ち、十勝岳展望台から町内までリレーで駆け下り、町内で大松明に点火、美瑛神社に奉納する。
- 8月第3或いは第4土曜日「びえいどかん農業まつり」
- 旬の地場野菜即売・紅白もちまき・美瑛密着
- ×クイズ・かへの早食い選手権・白金太鼓・子供盆踊り・仮装盆踊り・毎年恒例「日高昭郎ショー」大公開放送・JA美瑛の農産物試食・販売・花火大会等
- 9月第4土曜日「美瑛センチュリーライド」
- 十勝岳連峰の裾野に広がる広大な丘陵地帯でサイクリングを楽しむ。2日間で160kmを走り抜ける



有楽町交通会館地下1階「丘のまち美瑛」アンテナショップ

ショップには、地元以外では入手困難な農産物、加工品を展示販売しており、併設のイトインコーナーでは、地元の食材をふんだんに使